

新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い

日頃より愛知県芸術劇場の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
さて、愛知県芸術劇場をご利用いただく際に、以下のとおり新型コロナウイルス感染拡大
予防対策のご協力をお願いします。

ただし、以下のお願いは令和2年12月1日現在のもので、今後の感染動向のほか、国の
対処方針の変更等により必要に応じて適宜改定を行うものとし、当面令和3年2月末まで
とします。

〔 ウェブサイトでもご確認いただけます。
<https://www.aac.pref.aichi.jp/rent/theater/attention.html> 〕

<基本的な留意事項>

- * 3密（密集、密接、密閉）の回避
- * マスクの着用、手洗い・手指消毒の徹底
- * 適切な換気
- * 出演者、スタッフ、来場者いずれも、発熱のほかに以下の症状がある場合は来館または
入場をご遠慮いただくようお願いします。
 - ・ 37.5℃以上（目安）の発熱、体調不良が確認されている方
 - ・ 以下の症状がある方
咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、
目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
 - ・ PCR検査で陽性とされた者との濃厚接触がある方
 - ・ 過去2週間以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国・地域への訪問歴及び
当該在住者との濃厚接触がある方 等

※本予防対策は以下のガイドライン等に準拠しております。

【愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト】

- ・ 「愛知県新型コロナウイルス感染拡大予防対策指針」
(<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/taisakusisin.html>)

【公益社団法人全国公立文化施設協会】

- ・ 「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン改定版」
(https://www.zenkoubun.jp/covid_19/files/0918covid_19.pdf)
- ・ 「来年2月末までの催物の開催制限等について」
(<https://www.zenkoubun.jp/info/2020/pdf/1116afca.pdf>)
(参考) 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長 事務連絡
(https://corona.go.jp/news/pdf/jimurenraku_20201112.pdf)

また、公演の内容にあわせて各業界のガイドラインを参照してください。

【クラシック音楽公演運営推進協議会】 <https://www.classic.or.jp/>

【緊急事態舞台芸術ネットワーク】 <http://www.jpasn.net/>

【一般社団法人全日本合唱連盟】 <https://jcanet.or.jp/index.html>

ほか

1 愛知県芸術劇場の取り組み

- ・出勤時に体温測定を行うなど、スタッフの健康管理に留意します。
- ・劇場内は光触媒による抗菌コートを施工済みです。また、専門業者による定期除菌を行っています。なお、利用者の方が消毒をされる場合は、高濃度（50%以上）のエタノール消毒液の使用を避けて頂き（抗菌のコート剤が剥がれる恐れがあるため）、界面活性剤を使用した住居用洗剤（マイペット、マジックリン等）や、次亜塩素酸水を使用するなどしてください。

参考

- ・次亜塩素酸水を利用した除菌方法

<https://www.meti.go.jp/press/2020/06/20200626013/20200626013-4.pdf>

<以下の対策を実施しています。>

- ・消毒液を各ホールのホワイエ及び楽屋管理室前に設置（この消毒液を利用したの備品・設備等の清掃・消毒は、抗菌コート剤が剥がれる恐れがあるためお控えください。）
- ・各ホールのホワイエに感染拡大予防対策についてのポスターを設置
- ・足元サインを設置
フォーラムの待機列、ホワイエ内トイレ入り口、エスカレーターやエレベーター前・内など
- ・入口扉前及び楽屋内に身体的距離を確保するためのサインを設置
- ・貸出し用のサーマルカメラを、大・コンサートホール（各2台）、小ホール・リハーサル室（各1台）に用意（設営、体温チェックは利用者の方で行ってください。）
- ・当日券販売時や受付等で使用できるよう、貸出し用の飛沫防止ボードを各ホールに用意
- ・外気の取込み量を増やし、換気を拡充

<以下のサービスを停止します。>

○大ホール及びコンサートホール

- ・クローク業務
- ・ビュッフェ営業
- ・ブランケットの貸し出し
- ・ウォータークーラーの使用

○各ホール及びリハーサル室

- ・湯茶什器類、ポット、お盆の貸出し

2 利用者様へのお願い

1 楽屋

- ・楽屋口では密集しないようご注意ください。状況によっては外で待つ、集合時間をずらすなどご配慮ください。
- ・密集を避けるため、一時的に定員を減員しています。添付をご参照の上、定員を超えないようご注意ください。
- ・ケータリングに必要なものは、すべてお持ち込みください。
- ・使用したマスクは各自お持ち帰りください。
- ・共用のシャワー室のご利用はご遠慮ください。

2 ホワイエ

- ・当面の間、物販（先行販売を含む）はご遠慮ください。
- ・写真ブース、展示物、スタンド花、プレゼントボックス等の設置はご遠慮ください。
- ・握手会、サイン会、ハイタッチ会、ミート＆グリーツ、来場者見送り、ロビーコンサート、アフタートーク、サンプリング等のイベントはご遠慮ください。
- ・マスク未着用の来場者へ、マスクの提供をお願いいたします。
- ・チラシ折込の作業は、折込にいられた方も必ずマスクを着用していただき、十分な距離を取ってください。
- ・公演の前後及び公演の休憩中に、できるだけ客席扉を開放するなど会場の換気を行ってください。
- ・飲食(水・茶を除く)は、長時間マスクを外すことが想定されますのでしないようにしてください。

3 公演・催物の内容

- ・外気の取込み量を通常より多くしてホール内の換気をしているため、温度・湿度を一定に保つことが難しくなります。楽器等の管理にはご注意ください。
- ・スモークマシン・ドライアイスや幕の煽り防止等のために、空調を停止することはできません。
- ・来場者と接触するような演出（声援・歓声を惹起する、出演者が客席に降りる、出演者が客席から登場する、来場者をステージに上げる等）はご遠慮ください。
- ・客席の最前列席は舞台のアクティングエリアから十分な距離を取ることとし、最低でも水平距離で2 m以上を設けてください。それが困難な場合には、フェイスシールドの着用など距離を置くことと同様の効果を有する措置を講じてください。

4 リハーサル室利用

- ・可能な限りマスク・フェイスシールドなどを着用し、利用者間で十分な間隔をとるようにしてください。
- ・飛沫、接触感染を予防するため、スキんシップを伴うもの・大きな声での会話や呼気が激しくなる利用はご遠慮ください。
- ・収容人数については、公演、オーケストラの練習、ダンス等内容によって変わりますので、お問合せください。

5 客席数・配席

- ・10月1日より、来場者による大声での歓声、声援、唱和等がないことを前提とする公演については、必要となる感染拡大予防対策を総合的に講じた上で、各ホールの収容定員までの配席数（収容率100%以内。最前列席については、**2**の3を参照）とすることが可能です。
- ・上記以外の公演については、マスク着用と発声の抑制の周知及び事業者による個別注意等必要となる感染拡大予防対策を総合的に講じた上で、原則として収容率を50%以内としてください。（異なるグループ間では座席を1席空けますが、親子等の同一グループ（5名以内）では座席間隔を空ける措置は不要（収容率は50%を目安）。）
- ・自由席の場合は、間隔を空けるために使用しない客席に張り紙をするなどの対策を必ず講じてください。
- ・開場前の密集を避けるためにも、できるだけ指定席にしてください。

6 入場から退場まで

- ・入場待機列や当日券購入待機列についても、十分なスタッフを配置し、間隔を空けてお待ちいただくよう整理してください。
- ・なるべく大声を出さないようお願いします。必要に応じて拡声器をお持ちください。
- ・マスク未着用の来場者へ、マスクの提供をお願いします。
- ・開場時、来場者の検温を実施してください。37.5℃（目安）以上の発熱がある来場者はご入場いただけません。検温のみの判断が難しい場合は、体調を総合的に判断する医療従事者を配置するなどしてください。
- ・チケットもぎりについては接触をひかえるため、来場者をご自身でもぎる方式をとる等もぎりの簡略化をご検討ください。
- ・終演後は、例えばブロックごとにご退出いただく等、密集しないよう誘導してください。
- ・開場中・休憩中のトイレの列は、必ず間隔を空けて並んでいただくよう誘導してください。難しい場合は、休憩の無いプログラムへの変更等をご検討ください。

7 劇場案内スタッフ(大ホール・コンサートホール)

- ・マスクを着用します。また、必要に応じてフェイスシールド、手袋を着用します。
- ・クローケ業務やブランケットの貸出しはいたしませんので、暑さ・寒さ対策を用意して来館していただくよう、来場者への周知をお願いします。

8 その他

- ・1日に複数回の公演を実施する場合は、換気等のため公演の間の時間を十分に確保してください。
- ・託児についてご検討の場合は、事前にご相談ください。
- ・体調のすぐれない方は劇場スタッフまでお声がけください。
- ・公演終了後、新型コロナウイルスの感染者の発症が確認された場合のために、来場者の連絡先を可能な限り把握するように努めてください（劇場に当該情報を提出していただく必要はありません）。その際、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供される場合があることを事前に周知してください。また、作成した名簿は個人情報保護の観点から取り扱いには十分注意した上で一定期間（概ね一か月間）保持するようにし、期間経過後は適切に廃棄してください。
- ・厚生労働省の接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービスを活用していただくよう、来場者への周知をお願いします。
- ・楽屋入り待ち・出待ちはご遠慮ください。
- ・感染者が発生しクラスターが確認された際は、愛知県を通して関係省庁に報告し、チェックリストを提出しますので、別紙のチェックリストの作成にご協力ください。

（別紙 1）感染防止策の実施状況チェックリスト

【確認の対象】

感染の態様（演者・スタッフ等の間／演者・スタッフ等と観客等の間／観客等の間／複合的（複数の陽性者がいて演者等と観客等の両方から同時に感染が起こった場合等）／不明）に応じてご確認ください。

なお、

- ・ ①共通事項はいずれの態様においてもご確認ください。
- ・ 複合的又は不明な場合は、②③④すべてご確認ください。

① 共通事項（いずれの態様においても確認）

番号	確認内容	○	△	×	補足説明
1 -1	都道府県への事前相談が行われていたか				
	-2 地域の感染状況を踏まえて開催の判断がなされていたか				
2	主催者及び施設管理者において、業種別ガイドラインに従った取組を行う旨、HP等で公表していたか				
3 -1	演者・スタッフ及び観客は人と接する際にマスクを適切に着用していたか				
	-2 マスクを着用していない場合に個別注意できる体制が構築されていたか				
	-3 マスクを持参していない者に対して、主催者側での配布又は販売を行っていたか				
4 -1	大声を出す者がいなかったか 【スポーツイベント等の場合】ラッパ等での鳴り物を用いる者はいなかったか				
	-2 大声を出す者がいた際に個別注意できる体制が構築されていたか				
5	手洗い・手指消毒が徹底されていたか 出入り口やトイレ等に消毒液が配置されていたか				
	消毒液が適切に補充されていたか				

番号	確認内容	○	△	×	補足説明
6 -1	施設内を適切に消毒していたか				
-2	不特定多数が触れる箇所（扉、蛇口、手すり、エレベーターボタン、テーブル、椅子等）は、定期的に消毒されていたか				
7 -1	入場時の検温が行われていたか（入場時の検温が行われていないものの、来場前の自宅での検温等が行われていた場合は「△」とし、その旨を補足説明欄に記載してください。） 発熱等の有症状者の入場が防止されていたか				
7 -2	有症状者の入場を防止するための措置が講じられていたか（有症状を理由に入場を拒んだ際の払い戻し措置、入場を拒むルールの事前規定・周知 等）				
8	法令や業種別ガイドラインを遵守した空調設備の設置がされていたか こまめな換気がされていたか				
9 -1	事前予約時や入場時に連絡先の把握がされていたか				
-2	接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービスを奨励するための措置が講じられていたか				

② 演者・スタッフ等の間で感染が発生した場合

番号	確認内容	○	△	×	補足説明
10	演者・スタッフ等の体調管理が適切に行われていたか 新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者並びにその他の発熱等の症状を有する者の出演・練習等を控えていたか				
11	【合唱等声を発出する場合】 演者間での感染防止のための措置が講じられていたか				
12 -1	楽屋・控室・休憩室等において、消毒が徹底されていたか（共用箇所の消毒、入室時の手指消毒 等）				
-2	楽屋・控室・休憩室等において、密接・密集した状態での飲食や、マスク不着用で近距離対面の会話が行われなかったか				
-3	楽屋・控室・休憩室等において、適切な換気がされていたか				
13	移動時の車内等において、マスクの着用や適切な対人距離の確保が行われていたか				
14	イベント前後の時期において、会食・打ち上げ等感染リスクのある行動を控えていたか				
15	鼻水・唾液等が付着したごみ処理が適切に行われたか（ビニール袋等で密閉、回収時マスク・手袋装着、回収後の手洗い 等）				
16	演者・スタッフ等のユニフォーム・衣類をこまめに洗濯していたか				

③ 演者・スタッフ等と観客等の間で感染が発生した場合

番号	確認内容	○	△	×	補足説明
17	【演者が発声する場合】 舞台から観客の間隔を 2 m 確保していたか				
18	演者等と観客等が催物前後・休憩時間等に接触しない措置が講じられていたか				
19 -1	レジ等対面する場所において、スタッフ等がマスクを着用していたか（加えて適宜フェイスシールドを装着していたか）				
-2	レジ等対面する場所において、アクリル板等による遮蔽措置が講じられていたか				
20	電子マネー等非接触決済の導入や、コイントレーの使用を行っていたか				

④ 観客等の間で感染が発生した場合

番号	確認内容	○	△	×	補足説明
21	-1 入退場時やトイレ・売店等共用部において、密集防止措置が講じられていたか（足元マーカ―設置、誘導員配置 等）				
	-2 入退場時、時差・分散移動等の措置が講じられていたか				
22	トイレにおいて共用タオルを使用不可としていたか				
23	-1 【大声での歓声、声援等が想定される場合】隣同士を1席空けるか、適切な身体的距離（1 m）の確保が行われていたか				
	-2 【大声での歓声、声援等がないことを前提としうる場合】人と人とが触れ合わない程度の間隔の確保が行われていたか				
24	-1 食事用に感染防止策を行ったエリア以外での食事を制限していたか				
	-2 【緩和措置を適用している場合】休憩時間中も含め、劇場・ホール内での食事を禁止していたか				
25	-1 会食や打ち上げ等、イベント前後での感染防止の注意喚起を行っていたか				
	-2 交通機関・周囲の飲食店の分散利用について注意喚起を行っていたか				

(別紙2) イベントにおける感染発生時のチェックシート

Q.1 調査担当の**保健所名**をご記入ください。

--

Q.2 感染が発生した**イベントの名前**をご記入ください。(イベント名、HP等)

--

Q.3 感染が発生した**イベントの類型**をご記入ください。(選択肢から選択、屋内／屋外)

	(その他)	
--	-------	--

Q.4 感染が発生した**イベントの実施形態(人数上限・収容率)**をご記入ください。(選択肢から選択)

--

Q.5 感染が発生したイベントの**実施日時・開催時間・回数**をご記入ください。

--	--	--

Q.6 感染が発生したイベントが実施された**施設**をご記入ください。(施設名、住所、HP等)

--

Q.7 感染が発生したイベントの**主催者**をご記入ください。(事業者名、HP、担当者名、連絡先等)

--

Q.8 感染が発生したイベントの**参加人数**をご記入ください。(合計、演者等、スタッフ等、観客等)

* 演者等：演者、選手、講師 等

* スタッフ等：スタッフ、従業員 等

* 観客等：観客、参加者、入場者、体験者 等

--	--	--	--

Q.9 感染が発生したイベントの**陽性者数**をご記入ください。(合計、演者等、スタッフ等、観客等)

--	--	--	--

Q.10 発生している**感染の態様**をご記入ください。（選択肢から選択）

--

Q.11 考えられる**主な感染発生の原因**をご記入ください。（例：〇〇での××による飛沫・接触感染）

＊（別紙）感染防止策の実施状況チェックリストの内容も踏まえご記入ください。

--

Q.12 感染した者と感染しなかった者に**特徴的な行動**があればご記入ください。（例：マスクの着用が不十分）

--

Q.13 調査に際してお困りの点がございましたら、ご記入ください。

--

Q.14 その他お気づきの点・ご意見等がございましたら、ご記入ください。

--